



新潟県相談支援専門員協会

令和7年度 事業報告 令和8年度 事業計画

ネットワーク × 学び合い × 次世代への挑戦

事業計画・事業報告

会員の皆さんに伝えたい「要点」を中心に。



① 令和7年度の成果

自主研修・法定研修を着実に実施し、学び合う場を継続。

② 令和8年度の方針

意思決定支援と日々の支援実践をつなぐ。

③ 次への挑戦

サビ管・児発管研修を通じ、領域横断の人材育成へ。

今日のゴール：協会の方向性を共有し、会員の皆様と一緒に運営を進めること。

法人化10年、次の一步へ

新潟県相談支援専門員協会 代表理事 江部 健幸



「人でなければならないこと」を、
新潟県の人材育成と支援体制につなげる。

- 法定研修受託を起点に、激動の10年を歩んできた。
- 基礎研修・ブラッシュアップ研修を積み上げてきた。
- 令和8年度は、次世代に向けた新しい挑戦へ。

10年

節目から挑戦へ



令和7年度 活動ハイライト

数字で見る、令和7年度の主な成果。

108名

会員総数

67名

総会時研修

381名

初任者研修

63名

現任研修

24名

主任研修

法定研修修了者 合計：468名

自主研修・法定研修・情報発信を通じて、県内の相談支援を支える基盤を継続しました。



自主研修：学び合う場を継続



総会時研修 67名



基礎研修 2回



ブラッシュアップ 9名

基礎を学び、実践を語り合い、人材育成につなげる。

法定研修：県内人材育成を支える

初任者・現任・主任研修を、現場の実務と結びつけて運営。



381名

初任者研修



63名

現任研修



24名

主任研修

合計 468名

「研修を運営する協会」から「育ち合う仕組みをつくる協会」へ。

令和8年度 重点方針

令和8年度の重点方針を4つの柱に整理しました。

1. 学び合い

県内相談支援従事者のネットワークを強める。

2. 意思決定支援

ガイドラインと日々の支援実践をつなぐ。

3. 領域横断

相談支援とサービス提供現場の連携を強める。

4. 人が担う価値

生成AIを活用しつつも、人にしかできない支援を磨く。



重点は「人材育成」と「支援体制づくり」

自主研修計画

会員の学びを支える4つのメニュー。

6/7 総会時研修

今だから、改めて支援の醍醐味を語ろう

1月 ブラッシュアップ研修

主任・現任研修受講者を中心に、人材育成を深める

9月・12月 基礎研修

初任者研修前後3年以内の方を中心に、基礎を支える

通年 配信事業

障がい特性・多機関連携・意思決定支援等を短編動画で

現場の悩みを、次の学びにつなげる。



令和8年度の新しい挑戦

サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者研修の指定を受け、連携を強化します。

継続

相談支援従事者研修
初任者・現任・主任研修の企画と運営
協会研修の開催
つながる機会

新規挑戦

サービス管理責任者・児童発達支援
管理責任者研修
基礎・実践・更新研修の企画と運営



相談支援 × サービス提供現場

自分たちの領域だけで判断しない。次世代に向けた人材育成へ。

会員の皆さんと進めたいこと

最後に、協会としてお願いしたいこと。

- 研修に参加し、学びを地域へ持ち帰る。
- 実践や悩みを共有し、協会の学びにする。
- ワーキング・演習指導・情報発信に関わる仲間を増やす。



会員がつながり、皆で作り上げる協会へ。